

平成24 (2012) 年度
東京大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項 補足説明書

本説明書は、平成24 (2012) 年度東京大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項を補足するものである。

提出書類の作成及び受験に当たり必ず参照すること。

1 本研究科の専攻領域編成と授業科目

本研究科には、(1) 経済理論、(2) 現代経済、(3) 経営、(4) 経済史、(5) 金融システムの五つの専攻領域が設けられている。(1) は経済理論、統計学の研究を、(2) は現代経済の分析を、(3) は現代企業ならびに市場組織の分析を、(4) は経済史の研究を、(5) は金融及び会計の研究を主な目的とする専攻領域である。

各専攻領域の授業科目は、〔別表1〕のとおりである。

2 「志望専攻」の選択について

志望する専攻領域は、原則として修士課程において研究しようとする領域、特に修士論文の主題として取り上げたいと考えている研究テーマに則して選択すること。仮に当初、理論的研究を目指す者でも修士課程全体を通じての研究テーマが理論の応用となる場合には、現代経済、経営などを専攻として選択することが望ましい。各専攻で開講している講義あるいは演習題目は、〔別表2〕のとおりである。この表の個別教員の担当分野と所属専攻を参考にして志望する専攻を決定すること。

3 「専門科目の試験」について

専門科目の問題群は、下記のとおりである。受験者は、志望専攻それぞれの指示に従い、2問を選択して、解答すること。

問題群Ⅰ (ミクロ・マクロ基礎、経済原論・経済学史、統計基礎)

問題群Ⅱ (日本経済、国際経済、ミクロ・マクロ応用、数学)

問題群Ⅲ (経営1、経営2)

問題群Ⅳ (日本経済史、外国経済史)

問題群Ⅴ (経済1、経済2、数学1、数学2、ファイナンス1、ファイナンス2、会計1、会計2)

ア 経済理論専攻および現代経済専攻志望の受験者は問題群Ⅰから1問、問題群Ⅱまたは問題群Ⅳから1問選んで、2問を解答すること。ただし、ミクロ・マクロ経済学またはその応用を習得しようとする受験者は、ミクロ・マクロ基礎 (問題群Ⅰ) とミクロ・マクロ応用 (問題群Ⅱ)、ミクロ・マクロ基礎 (問題群Ⅰ) と数学 (問題群Ⅱ) という組合せの、いずれかを選択することが望ましい。

イ 経営専攻志望の受験者は、問題群Ⅲから2問を解答すること。ただし、経営2は、英語による出題である。

ウ 経済史専攻志望の受験者は、問題群Ⅰから1問と問題群Ⅳから1問の2問、または問題群Ⅳから2問という組み合わせのいずれかを選択すること。

エ 金融システム専攻志望の受験者は、問題群Ⅴから2問を解答すること。

4 「外国語の試験」について

- (1) 受験外国語として英語を選択する場合は、TOEFL のスコアシートを提出する。この場合は事前に TOEFL の試験を受け、出願時に平成21 (2009) 年10月1日以降に受験した TOEFL の Examinee Score Report のコピーを願書に添付して提出する。同時に、受験者は ETS に東京大学大学院経済学研究科宛に Official Score Report (願書添付のものと同じ受験時のもの) を送付するよう請求する。
本研究科において英語の試験は行わない。

※本研究科の TOEFL の Institution Code No. : 7101

なお、これから TOEFL を受けようとする者は、出願時にスコアシートを提出できるよう余裕をもって受験すること。出願時に提出できない場合は、9月8日(筆記試験当日)までにスコアシートを提出すること。未提出の場合には外国語の試験を棄権したとみなす。また ETS では受験後2年を経過した Official Score Report は発行しないので注意のこと。

口述試験受験資格者は、TOEFL (特に Reading のスコア) 及び筆記試験の専門科目の成績並びに提出書類 (志願論文等) を総合的に判断して決定される。

- (2) 受験外国語としてドイツ語又はフランス語を選択する場合は、外国語の筆記試験を受験すること。
(3) 金融システム専攻を志望専攻とする者は、受験外国語として英語を選択し、TOEFL のスコアシートを提出しなければならない。

5 「GMAT のスコアシート」の提出について

金融システム専攻を志望専攻とする者は、事前に GMAT の試験を受け、出願時に平成21 (2009) 年10月1日以降に受験した GMAT の Test Taker Copy または Unofficial GMAT Score Report のコピーを願書に添付して提出する。

同時に、受験者は <http://www.mba.com> にアクセスし、東京大学大学院経済学研究科宛に Score Report (願書添付のものと同じ受験時のもの) を送付するよう請求すること。

※ 本研究科の GMAT の Program Code : F62-NV-64

出願時に提出できない場合は、9月8日(筆記試験当日)までにスコアシートを提出すること。未提出の場合には筆記試験の一部を棄権したとみなす。

口述試験受験資格者は GMAT (Quantitative のスコア) 及び筆記試験の専門科目の成績並びに提出書類を総合的に判断して決定される。

6 成績証明書及び卒業 (見込) 証明書について

出身 (在学) 大学が発行したものであり、日本語及び英語以外の言語を使用している場合は、原本及びその日本語訳を提出すること。

なお、本学出身者は次のことに留意のうえ提出すること。

- (1) 本学卒業見込者及び既卒者は、学部の成績証明書及び教養学部の成績証明書を提出すること。
(2) 本学経済学部卒業見込者及び既卒者は、教養学部の成績証明書を提出すること。なお、経済学部の成績証明書は不要である。

7 研究計画書について

研究計画書は、本研究科所定の用紙を使用して記入すること。使用言語は日本語又は英語とすること。

日本語で作成する場合は、ワードプロセッサで作成した文書を貼付してもよい。英語で作成する場合は、A 4判の用紙を使用し、ダブルスペースで2枚以内とする。いずれの場合も本研究科所定の用紙と同じように志望専攻、氏名、研究テーマなどを明記すること。

3部提出することになっているが1部は所定用紙を、あと2部はコピーを提出すること。

8 論文について

論文は特定のテーマに関して原則として8,000字程度（16,000字程度まで可）にまとめたものであり、使用言語は日本語又は英語とする。社会人の場合には、現在の問題関心についてまとめたものを提出してもよい。

経済理論専攻統計学コースおよび金融システム専攻を志望専攻とする者は、論文の提出は任意とする。ただし、経済・経営・商学系の論文がある場合には、それを提出することが望ましい。

論文の作成に当たっては、一部ずつファイルに綴じ、論文タイトル・氏名を記入すること。また、適宜、小見出しを付けること。

日本語で作成する場合は、ワードプロセッサで作成した文書が望ましい。その場合はA 4判の用紙を使用し、1頁の行数及び1行の文字数を明記すること。

英語で作成する場合は、A 4判の用紙を使用し、ダブルスペースで8枚程度（16枚程度まで可）とする。

3部提出することになっているが2部は「写し（コピー）」で差し支えない。

9 推薦書について

推薦書は提出することが望ましいが、その提出は任意とする。所定用紙の記入上の注意を参照のうえ記載してもらうこと。

10 参考業績について

参考業績として、著書、論文、調査・報告書、学会報告を提出することができる。

ただし、日本語又は英語以外の外国語で記述された参考業績については、日本語（A 4判の用紙で800字以内）又は英語（A 4判の用紙でダブルスペース1枚以内）の要約を添付して提出すること。

参考業績として、著書、論文、調査・報告書、学会報告を提出する場合は表紙にそれぞれ氏名を記入すること。

参考業績（著書、論文、調査・報告書、学会報告）を提出する場合は、本研究科所定用紙の「参考業績リスト」と一緒に提出すること。

提出すべき参考業績は、「写し」で差し支えない。ただし、提出した参考業績は返却しない。

11 参考業績のタイトル・リストの作成方法について

本研究科所定の用紙を使用し、記入すること。使用言語は、日本語又は英語のみとする。所定用紙裏面の記入上の注意を参照のうえ記載すること。

12 職務内容説明書（様式随意）

使用する用紙のサイズは、A 4判とする。使用言語は日本語又は英語とする。

13 外国人出願者への注意

(1) 筆記試験について

外国人出願者は、筆記試験の外国語として、日本語を受験することができる。ただし、金融システム専攻を志望専攻とする者は日本語を選択することはできない。

また、専門科目の筆記試験については、英語で解答することができるが、問題群Ⅲのみは、日本語で解答しなければならない場合がある。

ただし、外国人出願者でも、次の者は、筆記試験の外国語として、日本語を受験することができない。また、専門科目は日本語で受験しなければならない。

ア 日本に永住許可を得ている者

イ 日本の高等学校を卒業した者

ウ 日本の大学を卒業した者及び平成24（2012）年3月末までに日本の大学において学士の学位を得る見込みの者

エ 日本の大学院において修士の学位を得た者及び平成24（2012）年3月末までに修士の学位を得る見込みの者

(2) 「日本語学力証明書」について

次のいずれかを提出すること。ただし、日本の高校、大学（大学院）を卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者は提出不要。

ア 財団法人日本国際教育協会及び国際交流基金が実施している日本語能力試験1級の成績通知書の写し及び1級の日本語能力認定書の写し

イ 公的機関による日本語学力証明書（所定用紙を使用し、日本語で作成されたもの）

(3) 出願時現在、日本政府（文部科学省）から奨学金を得ている留学生については、その在籍大学から発行された「国費留学生証明書」を提出すること。この証明書がない場合は、検定料を納付しなければならない。ただし、東京大学に籍を置く者については、提出不要。

14 その他

(1) 海外居住者の出願方法について

出願時において、海外に居住している者は、本研究科事務部大学院係に問い合わせ、指示を受けること。指示を受けずに郵送した場合には受理できない。

(2) 口述試験受験資格者の発表は、赤門総合研究棟1階特設掲示を正式とするが、本研究科HPでも掲示する。詳細については出願者に連絡する。

(3) その他出願に際して不明な点等があれば、大学院係に問い合わせること。

以 上

修士課程科目表

[別表1]

専攻	授業科目	単位
経済理論	経済原論	4
	経済学方法論	4
	ミクロ経済学	4
	マクロ経済学	4
	経済学史	4
	現代経済学史	4
	社会・経済思想	4
	経済学原典研究	4
	流通・生産論	4
	競争・信用論	4
	政治経済学	4
	ミクロ経済学特論	4
	マクロ経済学特論	4
	数理経済学	4
	経済原論特論	4
	経済学方法論特論	4
	政治経済学特論	4
	ミクロ経済学ワークショップ	4
	マクロ経済学ワークショップ	4
	理論経済学特論	4
経済理論演習	4	
経済理論論文指導	4	
経済理論特別論文指導	4	
統計学	基礎数理統計	4
	数理統計	4
	基礎計量経済	4
	計量経済	4
	基礎経済統計	4
	経済統計	4
	基礎経営統計	4
	経営統計	4
	応用統計	4
	社会統計	4
	数理計画	4
	統計数学	4
	数理統計特論	4
	計量経済特論	4
	統計学輪講	4
	統計学演習	4
統計学論文指導	4	
統計学特別論文指導	4	
専攻	授業科目	単位
現代経済	国際経済	4
	日本経済	4
	財政金融	4
	産業	4
	労働	4
	金融理論	4
	金融制度	4
	現代財政	4
	政府間財政	4
	財政理論	4
	公共経済	4

現代経済	世界経済	4
	開発経済	4
	国際貿易	4
	国際金融	4
	アジア経済	4
	中国経済	4
	ロシア経済	4
	産業経済	4
	公的規制	4
	農業経済	4
	労働経済	4
	都市経済	4
	経済発展	4
	応用計量経済	4
	現代日本経済	4
	現代金融特論	4
	現代財政特論	4
	国際経済特論	4
	産業経済特論	4
	労働経済特論	4
現代日本経済特論	4	
現代経済演習	4	
現代経済論文指導	4	
現代経済特別論文指導	4	
専攻	授業科目	単位
経営	企業と市場の経済学	4
	金融経済学	4
	経営組織と労使関係	4
	経営戦略	4
	経営史	4
	意思決定と経営科学	4
	会計測定とディスクロージャー	4
	企業経済	4
	上級企業経済	4
	産業組織	4
	ファイナンス	4
	上級ファイナンス	4
	労使関係	4
	企業戦略	4
	事業戦略	4
	経営管理	4
	日本経営史	4
	比較経営史	4
	マーケティング	4
	技術・オペレーション管理	4
情報システム	4	
財務会計	4	
管理会計	4	
国際会計	4	
経営特論	4	
経営学演習	4	
経営史演習	4	
会計学演習	4	
経営論文指導	4	
経営特別論文指導	4	

経済史	専攻	授業科目	単位
	経済史	欧米経済史Ⅰ	4
		欧米経済史Ⅱ	4
		日本経済史Ⅰ	4
		日本経済史Ⅱ	4
		アジア経済史	4
		近代欧米経済史	4
		現代欧米経済史	4
		近代日本経済史	4
		現代日本経済史	4
		欧米経済史文献研究	4
		日本経済史文献研究	4
		欧米経済史資料研究	4
		日本経済史資料研究	4
		比較経済史特論	4
		経済政策史特論	4
産業史特論		4	
経済思想史特論	4		
経済史演習	4		
経済史論文指導	4		
経済史特別論文指導	4		
専攻	授業科目	単位	
金融システム	金融システム	金融	2
		マクロ金融理論	2
		金融経済学Ⅰ	2
		金融経済学Ⅱ	2
		金融政策	2
		為替政策	2
		金融システム論	2
		金融のゲーム分析	2
		企業金融	2
		企業会計	2
		数理ファイナンスとデリバティブ	2
		債券ポートフォリオ分析	2
		株式ポートフォリオ分析	2
		グローバルインベストメントプロセス	2
		実証ファイナンスと金融エコノメトリクス	2
		金融政策特論	2
		国際金融特論	2
		マクロ金融・金融システムの実証分析	2
		オークションとマーケットデザイン	2
		マーケットマイクロストラクチャー	2
		証券化と企業金融の経済分析	2
		コーポレート・ガバナンス	2
		金融機関と金融市場の規制	2
		企業財務戦略	2
		金融機関のリスク管理	2
		資産流動化と不動産ファイナンス	2
会計情報と企業評価	2		
会計情報システム	2		
金融システム特論	2		
金融システム演習	2		
金融システム論文指導	4		
金融システム特別論文指導	4		

平成22・23年度開講科目一覧

【経済理論】専攻

経済理論コース

(平成23年5月)

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	小幡 道昭	経済	経済原論、価値論、蓄積論
教授	柴田徳太郎	経済	政治経済学、制度論研究、経済思想研究
教授	神谷 和也	経済	ミクロ経済学、数理経済学
教授	神取 道宏	経済	ミクロ経済学、ミクロ経済学特論、経済理論特論
教授	吉川 洋	経済	マクロ経済学における統計物理学的方法、日本のマクロ経済政策
教授	丸山 真人	総合	経済学方法論、経済人類学
教授	大瀧 雅之	社研	動学的ミクロ理論としてのケインズ経済学、フィリップス曲線の理論史
教授	松井 彰彦	経済	ミクロ経済学、経済学のための数学、ミクロ経済学ワークショップ、Topics in Economic Theory

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	飯塚 敏晃	経済	ミクロ経済学ワークショップ
准教授	青木 浩介	経済	マクロ経済学、マクロ経済学ワークショップ
講師	藤本 淳一	経済	マクロ経済学ワークショップ
講師	蔡 宜展	経済	マクロ経済学、マクロ経済学ワークショップ
講師	尾山 大輔	経済	経済学のための数学、ミクロ経済学ワークショップ、Topics in Economic Theory
講師	加納 隆	経済	マクロ経済学ワークショップ
☆	清水 真志	経済	経済原論の諸論点
☆	ESTEBAN-PRETEL,Julen	経済	マクロ経済学

統計学コース

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	國友 直人	経済	構造方程式モデルと計量経済学、確率過程とその応用
教授	矢島 美寛	経済	時系列解析、基礎計量経済、現代確率論、数学Ⅰ
教授	久保川達也	経済	統計的推測理論
教授	市村 英彦	経済	基礎計量経済、ミクロ計量経済学概説、プログラム評価の計量経済学
教授	神谷 和也	経済	数学Ⅱ
教授	大森 裕浩	経済	応用統計、マルコフ連鎖モンテカルロ法の統計的基礎、ハイジアン・ノンパラメトリックス

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	縄田 和満	工学	計量経済学理論・演習
教授	竹村 彰通	情理	測度論的確率論
准教授	清水 剛	総合	基礎経営統計
准教授	倉田 博史	総合	人文・社会科学のための統計的・数学的方法
准教授	丸山 祐造	空間	統計的学習理論の基礎、多変量推測統計の基礎
☆	川崎 能典		応用統計ワークショップ
	統計学全教員		応用統計ワークショップ
	統計学全教員		統計学輪講

[注]

空間：空間情報科学研究センター 工学：工学系研究科
 総合：総合文化研究科 社研：社会科学研究所
 情理：情報理工学系研究科

*ミクロ・マクロ経済学、基礎計量経済をはじめ一部の授業科目は英語で行われている。

【現代経済】専攻

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	奥田 央	経済	ミクロ経済
教授	石見 徹	経済	現代世界経済、世界経済
教授	伊藤 正直	経済	日本経済、日本金融史の再検討
教授	伊藤 元重	経済	国際貿易
教授	小幡 道昭	経済	国際経済
教授	竹野内真樹	経済	国際労働力移動の理論的諸問題、国際経済、労働力移動の世界的展開とその理論的諸問題
教授	持田 信樹	経済	財政、現代財政
教授	田淵 隆俊	経済	地域経済
教授	佐口 和郎	経済	雇用政策論、雇用システムと雇用政策
教授	福田 慎一	経済	金融
教授	三輪 芳朗	経済	日本の企業と産業組織
教授	飯塚 敏晃	経済	医療市場の実証分析
教授	井堀 利宏	経・公	財政政策、財政活動の経済分析、財政の経済活動
教授	岩本 康志	経・公	財政理論、公共経済学演習
教授	伊藤 隆敏	経・公	現代日本経済の理論・実証分析
教授	柳田 辰雄	新領域	経済発展と金融、国際マクロ経済学
教授	中村 圭介	社研	人事管理論の再構築、日本経済、ケーススタディの方法
教授	渋谷 博史	社研	国際経済、日本経済、福祉国家財政
教授	田嶋 俊雄	社研	国際経済、現代中国経済、日中関係の多面的な相貌、歴史的にみた中国の経済発展
教授	末廣 昭	社研	日中関係の多面的な相貌、アジア産業と企業、アジア経済：FTAと地域統合
教授	玄田 有史	社研	労働市場分析
教授	丸川 知雄	社研	国際経済、東アジア産業論、日中関係の多面的な相貌

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	大澤 眞理	社研	日本経済
教授	加瀬 和俊	社研	日本経済
教授	松村 敏弘	社研	寡占理論
教授	佐々木 弾	社研	ミクロ経済政策演習
教授	大湾 秀雄	社研	組織と人事の経済学
教授	高橋 昭雄	東文研	途上国農村経済論
教授	長澤 榮治	東文研	中東経済論
教授	荒巻 健二	総合	国際経済、国際経済協力論
教授	丸山 真人	総合	日本経済
教授	後藤 則行	総合	国際協力論実験実習、国際環境科学
教授	中西 徹	総合	開発と慣習、開発とコミュニティ資源
准教授	澤田 康幸	経済	開発経済学の諸トピックス、上級開発経済学
准教授	矢坂 雅充	経済	日本経済、現代の農業
准教授	大橋 弘	経済	産業組織論と競争政策、産業組織の実証分析
准教授	林 正義	経済	財政の経済活動
講師	加納 隆	経済	金融
講師	藤本 淳一	経済	通貨危機・債務危機
講師	沈 承揆	経済	Numerical Experiment and Structural Estimation, Labor Market Fluctuations and Wage Dispersion, Human Capital Accumulation and Wage Dynamics
講師	鈴木 通雄	経済	Topics in Consumption and Investment
☆	高橋 孝明	空間	経済地理、都市地域経済、都市地域政策
	河端 瑞貴	空間	都市地域経済、都市地域政策
	日原 勝也	公共	都市地域経済、都市地域政策
☆	塙 武郎		国際経済
☆	矢作 正		日本経済

[注]

経・公：経済学研究科・公共政策学教育部
 総合：総合文化研究科
 社研：社会科学研究所
 東文研：東洋文化研究所
 新領域：新領域創成科学研究科
 空間：空間情報科学研究センター
 ☆：非常勤講師

*ミクロ・マクロ経済学、基礎計量経済をはじめ一部の授業科目は英語で行われている。

【経営】専攻

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	森 建資	経済	経営管理と労使関係
教授	和田 一夫	経済	経営史、比較経営史の諸問題、物流と企業経営
教授	藤本 隆宏	経済	経営戦略、技術・オペレーション管理
教授	粕谷 誠	経済	近現代日本経営史、経営史
教授	高橋 伸夫	経済	経営学文献講読
教授	阿部 誠	経済	マーケティング・サイエンス、フィールドリサーチ方法論
准教授	清水 剛	総合	経営学における実証分析の方法

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	佐藤 博樹	学環	人的資源管理
准教授	新宅純二郎	経済	経営学文献講読、現代企業ワークショップ、フィールドリサーチ方法論
准教授	天野 倫文	経済	経営学文献講読、現代企業ワークショップ、国際経営、経営戦略
准教授	桑嶋 健一	経済	技術・オペレーション管理
☆	韓 載香		国際経営文献講読、経営学古典講読
☆	朴 英元		技術・情報経営

[注]

社 研：社会科学研究所 学 環：情報学環
 総 合：総合文化研究科 ☆：非常勤講師

【経済史】専攻

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	武田 晴人	経済	日本経済史の諸問題、社会経済史研究の方法、経済史経営史入門
教授	馬場 哲	経済	ドイツ近現代経済史、近現代ヨーロッパ都市史、社会経済史研究の方法
教授	粕谷 誠	経済	経済史経営史入門
教授	岡崎 哲二	経済	経済史研究の方法、経済史経営史入門、日本経済史
教授	小野塚知二	経済	欧米統合史、現代ヨーロッパの経済的・社会的経験、経済史経営史入門、社会経済史研究の方法、第一次世界大戦とその前後
教授	谷本 雅之	経済	農村経済史の再検討、日本経済史、近代日本における「二重構造」の再検討、経済史経営史入門
教授	和田 一夫	経済	経済史経営史入門
教授	加瀬 和俊	社研	日本経済史、経済政策論争史、経済史経営史入門、家計支出の経済史、社会経済史研究の方法

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	大澤 眞理	社研	福祉国家の生成と変容、福祉国家の形成と展開
教授	加納 啓良	東文研	東南アジア経済史、東南アジア経済史演習、東南アジア経済史概説
教授	中村 尚史	社研	近代日本企業史、企業家の研究、鉄道業史再考
准教授	石原 俊時	経済	欧米経済史、市場と社会
准教授	中林 真幸	社研	近世近代経済史料演習、日本経済の制度分析
客員	杉原 薫		グローバル経済史
☆	富善 一敏		近世・近代古文書読解
☆	橘川 武郎		日本とアジアの産業と企業

[注] 東文研：東洋文化研究所 社研：社会科学研究所
 ☆：非常勤講師

* ミクロ・マクロ経済学、基礎計量経済をはじめ一部の授業科目は英語で行われている。

【金融システム】専攻

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
教授	植田 和男	経済	マクロファイナンス・ワークショップ、グローバル化の中の金融、金融政策
教授	松島 斉	経済	メカニズムデザイン
教授	新井 富雄	経済	コーポレート・ファイナンスの理論的展開、コーポレート・ファイナンス
教授	三輪 芳朗	経済	金融機関と金融市場の規制
教授	大日方 隆	経済	会計情報の有用性、会計情報と企業評価、財務会計の基礎概念
教授	福田 慎一	経済	金融、マクロファイナンス・ワークショップ
教授	高橋 明彦	経済	金融経済学、実証ファイナンスと金融エコノミクス、オルタナティブ・インベストメント、資産運用・金融工学、数理ファイナンスとデリバティブ
教授	伊藤 隆敏	経・公	金融政策、マクロファイナンス・ワークショップ、アジアの金融市場
准教授	柳川 範之	経済	証券化と企業金融の経済分析、金融システムと情報生産
准教授	青木 浩介	経済	金融政策
講師	藤本 淳一	経済	通貨危機・債務危機、マクロファイナンス・ワークショップ
講師	加納 隆	経済	為替政策、金融政策、金融、マクロファイナンス・ワークショップ

担当教員		所属	講義・演習題目
職名	氏名		
特任講師	小枝 淳子	経済	金融・財政政策の分析手法、マクロファイナンス・ワークショップ
特任講師	平野 智裕	経済	金融システム理論、証券化と企業金融の経済分析
特任講師	藤井 優成	経済	債券ポートフォリオ分析
☆	佐藤 整尚		実証ファイナンスと金融エコノミクス
☆	新原 浩朗		証券化と企業金融の経済分析
☆	江川 雅子		コーポレート・ファイナンス
☆	二宮 祥一		c/c++を用いたファイナンスのための数値計算入門
☆	山本 功		企業財務戦略
☆	竹原 均		株式ポートフォリオ分析
☆	深谷 竜司		グローバル・インベストメントプロセス
☆	池森 俊文		金融機関のリスクマネジメント
☆	安田 剛志		(みずほ寄付講座)
☆	中里 大輔		ファイナンスのための確率解析入門、債券ポートフォリオ分析
☆	山内 英貴		オルタナティブ・インベストメント
☆	川口有一郎		資産流動化と不動産ファイナンス
☆	芹田 敏夫		マーケットマイクロストラクチャー
☆	石田 晋也		金融システムと金融行政

[注] 経・公：経済学研究科・公共政策学教育部
 ☆：非常勤講師

*ミクロ・マクロ経済学、基礎計量経済をはじめ一部の授業科目は英語で行われている。

東京大学大学院経済学研究科専攻別教員名簿 (平成23年 5月)

経済理論専攻	現代経済専攻	経営専攻	経済史専攻	金融システム専攻
氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属	氏名 所属
(経済理論コース)	奥田 央 経済	森 建資 経済	武田 晴人 経済	三輪 芳朗 経済
小幡 道昭 経済	石見 徹 ♪	和田 一夫 ♪	馬場 哲 ♪	松島 齊 ♪
吉川 洋 ♪	伊藤 正直 ♪	藤本 隆宏 ♪	岡崎 哲二 ♪	新井 富雄 ♪
柴田徳太郎 ♪	竹野内真樹 ♪	高橋 伸夫 ♪	小野塚知二 ♪	植田 和男 ♪
神谷 和也 ♪	伊藤 元重 ♪	阿部 誠 ♪	谷本 雅之 ♪	高橋 明彦 ♪
神取 道宏 ♪	持田 信樹 ♪	粕谷 誠 ♪	加瀬 和俊 社研	大日方 隆 ♪
丸山 真人 総合	田淵 隆俊 ♪	松原隆一郎 総合	大澤 眞理 ♪	柳川 範之 ♪
大瀧 雅之 社研	佐口 和郎 ♪	佐藤 博樹 学環	中村 尚史 ♪	小枝 淳子 ♪
蔡 宜展 経済	福田 慎一 ♪	新宅純二郎 経済	加納 啓良 東文研	藤井 優成 ♪
	松井 彰彦 ♪	桑島 健一 ♪	石原 俊時 経済	平野 智裕 ♪
	市村 英彦 ♪	天野 倫文 ♪	中林 真幸 社研	
	飯塚 敏晃 経・公	清水 剛 総合		
	井堀 利宏 ♪			
	伊藤 隆敏 ♪			
	岩本 康志 ♪			
	後藤 則行 総合			
(統計学コース)	中西 徹 ♪			
國友 直人 経済	荒巻 健二 ♪			
矢島 美寛 ♪	柳田 辰雄 新領域			
久保川達也 ♪	渋谷 博史 社研			
大森 裕浩 ♪	田嶋 俊雄 ♪			
縄田 和満 工学	末廣 昭 ♪			
竹村 彰通 情理	中村 圭介 ♪			
倉田 博史 総合	丸川 知雄 ♪			
丸山 祐造 空間	玄田 有史 ♪			
	松村 敏弘 ♪			
	佐々木 弾 ♪			
	大湾 秀雄 ♪			
	長澤 榮治 東文研			
	高橋 昭雄 ♪			
	矢坂 雅充 経済			
	林 正義 ♪			
	澤田 康幸 ♪			
	青木 浩介 ♪			
	大橋 弘 ♪			
	竹野 太三 総合			
	藤本 淳一 経済			
	加納 隆 ♪			
	沈 承揆 ♪			
	尾山 大輔 ♪			
	鈴木 通雄 ♪			

◎ 附属日本経済国際共同研究センター

氏名	國友 直人 市村 英彦 澤田 康幸
----	-------------------------

◎ 特任教員

氏名	小枝 淳子 藤井 優成 平野 智裕
----	-------------------------

[注] 経・公：経済学研究科・公共政策学教育部
社 研：社会科学研究所
東文研：東洋文化研究所
総 合：総合文化研究科
新領域：新領域創成科学研究科
工 学：工学系研究科
情 理：情報理工学系研究科
空 間：空間情報科学研究センター
学 環：情報学環